

専門相談員（理学療法士）のリハビリテーション指導の内容

1 事例の紹介

- ① 介護予防目的の集団体操指導
- ② 膝蓋骨折等、保存療法中の移動・移乗動作の確認及び機能維持のための運動指導
- ③ 熱性けいれんのため、寝たきりとなった方に対する療養指導
- ④ 歩行能力低下により車椅子対応となり、嚥下機能も低下してきた方に対する支援
- ⑤ 新規入所（頭部外傷による片麻痺）の歩行についての指導
- ⑥ 集団訓練（転倒予防及び運動不足解消のため、全身のストレッチとバランス訓練を中心に実施）
- ⑦ 移乗動作の介助（ベッド、車椅子の高さ、重心移動の誘導の仕方）
- ⑧ 立ち上がり、立位指導
- ⑨ 長下肢装具の装着、使用方法の指導
- ⑩ 関節可動域練習、ストレッチ指導
- ⑪ 歩行指導（平行棒内、歩行器、シルバーカー使用の注意点）
- ⑫ 寝返り～起き上がり～座位までの動作指導
- ⑬ 右片麻痺の方へのトランスファー指導
- ⑭ 食事方法の指導
- ⑮ 大腿四頭筋筋力増強及び立ち上がり練習の指導
- ⑯ 立位バランス練習指導
- ⑰ 拘縮予防及び改善のための指導
- ⑱ 環境整備指導（居室、トイレ、浴室への手すり設置）
- ⑲ 転倒予防体操指導（マット上運動・椅子坐位での体操）
- ⑳ 個別機能訓練プログラムについての相談と指導

2 その他

利用者の個別訓練の相談と指導等の実施